



Living Space Innovator®

注：CGはジョイホンパーク吉岡（仮称）の完成予想図

第47期 報告書

2021.6.21~2022.6.20

株式会社 ジョイフル本田
証券コード：3191

株主の皆さまへ

代表取締役
社長CEO 細谷 武俊

【今年度方針】

「世代を超えたファンを拡げていこう！」

私たちは、当社の企業ミッションを具現化し、幅広いお客様に広域からご来店していただけるような「唯一無二の新たなお店づくり」を成し遂げたいと心から思っています。そして、私たちがそれぞれの地域社会のよりどころとなり、何世代にもわたってお役に立ち続け、さらには心から愛され続けるジョイフル本田になっていくこと。そのような思いを込めて、今年度方針を「世代を超えたファンを拡げていこう！」といたしました。

【事業展開の柱となる4つの施策】

1. 出店戦略による顧客拡大と売上高伸長
2. 各基本方針の実行施策を、全店水平展開できる水準にブラッシュアップ
3. 既成概念を超えた、お客様視点での売場再編集による顧客層の拡大
4. 非財務価値の創出に向けた積極的な投資
→ SDGsのソリューションを地域社会と共創

【2022年6月期の振り返り】

当社は「売上高伸長の再挑戦」「マージン改善とコストコントロールの継続」「未来へ向けた積極投資」の3つの重点施策に取り組んでまいりました。

「売上高伸長の再挑戦」においては、「必要必在」へのアクションとして、日用消耗品・雑貨などのオリジナル企画商品の販売強化や「痛快価格商品」のプロモーション強化など地域一番店づくりに積極的に取り組んだほか、「生活提案」へのアクションとしては、オンライン動画配信サービス「ジョイフルチャンネル」と連動した提案強化等にも取り組みました。また、社員のモチベーション向上を図るため、お客様への有効な提案や販売促進につながる売場づくりを行った社員・チームを表彰する報奨制度を導入いたしました。

「マージン改善とコストコントロールの継続」においては、お客様の潜在的ニーズに訴求することを主眼としたマーチャングデザインと売場創造を継続的に実行しました。具体的には、ユニークな売場展開に取り組むため、非計画消費を呼び起こす商品の企画・開発や、バイヤーの目利きによる発掘商品を逐次導入するなど、収益体質の継続的改善に努めた結果、「付加価値の源泉」である売上総利益率が継続的に向上しております。また、間接部門の集約、売場の融合による人員適正化、さらにはモ

【ジョイフル本田のMISSIONとVISION】

MISSION

「必要必在」と「生活提案」で地域社会の喜びと夢を共創する

VISION

国内No.1の“Living Space Innovator®”企業となる

※「必要必在」：「必ず要るものが必ず在る」という当社オリジナルのキーワード。お客様がいつ何を投入用か熟知したうえで、適正価格で品揃えを行っていくことが、平常時と緊急時の双方でますます求められている。

※「生活提案」：時代や環境に相応しい商品・サービスおよび空間演出を、お客様の潜在的なご要望を見出しつつ展開していくこと。作り手や売り手の都合を前面に押し出すことは相反する概念と位置づける。

※“Living Space Innovator”：「住空間の革新者」。2021年6月期初に制定した役員全員の「目指す姿」。

2023年6月期の業績予想（2022年6月21日～2023年6月20日）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	64,600	3.9	6,200	△0.3	6,500	△2.4	4,500	△2.1	68.06
通期	130,000	5.2	11,800	△3.6	12,400	△6.2	8,600	△22.5	130.07

バイル端末を使用したペーパーレスや、クラウド決裁等の省力化に加えて、各営業拠点の損益数値を「見える化」し「共有知化」することによって、経営マインドを醸成していき、販管費削減に効果を発揮しました。

「未来へ向けた積極投資」においては、新ストアブランド「JOYHON」の第1号店となる小山駅前店（栃木県小山市）を4月にオープンいたしました。当社初となる居抜き物件（単独専門店を除く）を再開発した店舗で、かつ駅前への出店となります。また、デジタルを活用した新たな社内コミュニケーションツールや電子データ保存システム、増改築工事台帳管理システムを導入するなど、IT投資によるインフラ整備を推進いたしました。

これらの結果、おかげさまをもちまして、営業利益・経常利益において2期連続で過去最高益を更新、当期純利益も会社設立以来の過去最高となりました。

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年6月期	123,555	-	12,238	-	13,224	-	11,098	-

※2022年6月期の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しています。このため、当該基準等適用前の実績値に対する増減率は記載しておりません。

■ 中期経営計画 2023～2025年6月期を公表

本中計は、当社のミッション・ビジョン・バリューを具現化するための3つの基本方針によって構成。それぞれの基本方針には現場に反映するアクションを明記しました。

MISSION
「必要必在」と「生活提案」で、地域社会の喜びと夢を共創する

VISION
国内No.1の“Living Space Innovator[®]”企業となる

VALUE
“(SEED)”+行動指針 (5か条)

(SEED)

Something very Special
とてつもなく並外れた「何か」になる

Every team-member Empowered
権限付与と能力開発の機会を全てのチームメンバーが有する

Extraordinary Experiences
圧倒的な非日常体験を、お客様に

Daring driven by Data, logic, and instinct
事実と論理、そして直観に裏打ちされる「型破りな大胆さ」

行動指針(5か条)

1. お客様基点で全てを発想する
2. お客様の“不”の解消を続ける
3. 未来志向で変化に挑戦する
4. 常に謙虚な気持ちで感謝を忘れない
5. 倫理・道徳を重視し、共に成長する

JOYFUL HONDA
The Brand Concept
3つの競争優位分野

Ways of Life 生き方・生活様式・健康・趣味
より豊かな暮らしの提案

Handicrafts 手仕事・プロワーク・D.I.Y.
ハンディクラフト

Lifelines Daily: 日常的に必要な商品
Critical: 緊急時に必要な商品

基本方針

1. 企業ミッションに基づく施策実行
2. 企業ビジョンの定量目標化による成長実現
3. SDGsのソリューションを地域社会と共創

2023～2025年6月期
中期経営計画



定量目標 (2025年)

EBITDA

180億円超
マージン11.5%

ROE

9.5%

売上高

1,600億円超

■ 地域のカーボンニュートラルとレジリエンスを強化！

中期経営計画の基本方針で「SDGsのソリューションを地域社会と共創」と掲げる当社は、自社店舗で使用する電気を100%再生可能エネルギーで調達するだけでなく、太陽光発電の余剰電力を店舗周辺地域に供給・販売したり、蓄電設備を導入して電気を備蓄したりと、店舗を中心にそのエリアのグリーンエネルギーの拠点となる次世代店舗の構築をすすめるとともに、非財務価値の新たな創出によって、社会や消費者から選ばれる企業を目指します。



■ 世代を問わず楽しめるエンターテインメント・リテイリング



※ 期間限定POP-UPストアや各種キャンペーンは終了しております。©円谷プロ



©Disney

55周年を迎えたみんなのヒーロー「ウルトラマン」とコラボし、ジョイフル本田限定アイテムが手に入る期間限定POP-UPストアや各種キャンペーンなど、親子3世代にわたりお楽しみ頂ける企画を実施いたしました。

次に、ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社とコラボし、人気のディズニーキャラクター商品が各店舗に勢ぞろい。大人向け、ファミリー向けの商品のほか、人気のスパイダーマン、アイアンマンなどのMARVEL商品も品揃えています。

■ ジョイホンパーク吉岡（仮称）2023年春以降オープン



- ・従来の自社大型店フォーマットを圧倒的に超える“Living Space Innovator®”型フラッグシップ
- ・エリア初出店を含む40以上のテナント（予定）で構成する「非日常的エンターテインメント・パーク」
- ・グリーンエネルギーの創出による「カーボンニュートラル」への取り組みを推進

※ CGIはすべて完成予想図

■ ホームページのご案内



ホームページは
こちら▼



店舗情報は
こちら▼



■ ジョイフルチャンネルのご案内



暮らしを豊かに楽しむ厳選アイテムを、スタッフが動画でご紹介しています。心揺さぶる商品との出会いをお楽しみください!



■ 商品グループのご案内

※ 写真掲載している商品を取り扱っていない店舗が一部ございますので、ご利用の店舗にお問い合わせください。

資材・プロ用品



家が一軒建てられるほどの圧倒的な品揃えと在庫量を持ち、一般のお客様だけでなくプロ需要にも応えられるよう、木材、建築資材、塗料、工具、金物、作業用品、電気部材等の各種資材を販売しております。プロショップ本田屋展開。

ガーデン・ファーム



庭づくりやインドアガーデンの新しい提案とおお客様の声に根ざした商品開発を行うとともに、家庭菜園から農家様まで幅広く対応できる園芸・水道用品、農業資材、大型機械などの品揃えの充実を図っております。

インテリア・リビング



テレワークコーナー (小山駅前店)

暮らしがちょっと楽しくなるカーテン、カーペット、照明、家具などのインテリアや文具、オフィス用品などを展開しております。テレワークに対応したデスクやチェアなど、新しい生活スタイルに対応できる商品も取り揃えております。

リフォーム



キッチン・バス・トイレなどの水廻りや、屋根・外壁塗装などの増改築工事と、物置・カーポート・庭工事などの外構工事を行い、家全体のトータルコーディネートから、住まいの補修まで、お客様の「思い」を「カタチ」にします。

デイリー・日用品



フェイシャルマスクコーナー (小山駅前店)

生活必需品である日用消耗品や日用雑貨、毎日の家事をサポートする便利なアイテム、また、ドラッグ、飲料、酒類なども豊富に取り扱い、常にお客様のご要望を取り入れながら品揃えの充実を図っております。

ペット・レジャー



ペットコーナーでは、ご家族であるワンちゃん・猫ちゃんなどの暮らしを豊かにするフード、サービスの充実、レジャーコーナーでは、趣味の時間を豊かにする、BBQ用品から本格的キャンプまでこだわりのアウトドア用品やカー用品、サイクル(用品)を展開。



Financial Statements

決算の状況

■ 貸借対照表 (要旨)

(単位:百万円)

	2021年6月期 2021.6.20現在	2022年6月期 2022.6.20現在
資産の部		
流動資産	64,993	64,099
固定資産	95,612	92,331
資産合計	160,606	156,431
負債の部		
流動負債	22,284	18,224
固定負債	25,636	22,385
負債合計	47,921	40,609
純資産の部		
資本金	12,000	12,000
株主資本合計	111,554	115,055
純資産合計	112,684	115,821
負債純資産合計	160,606	156,431

■ 損益計算書 (要旨)

(単位:百万円)

	2021年6月期 2020.6.21~2021.6.20	2022年6月期 2021.6.21~2022.6.20
売上高	132,499	123,555
売上原価	90,652	83,554
売上総利益	41,846	40,000
営業収入	5,426	5,499
営業総利益	47,272	45,500
販売費及び一般管理費	35,766	33,261
営業利益	11,506	12,238
経常利益	12,773	13,224
税引前当期純利益	12,898	13,916
法人税等合計	3,913	2,817
当期純利益	8,985	11,098

■ キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

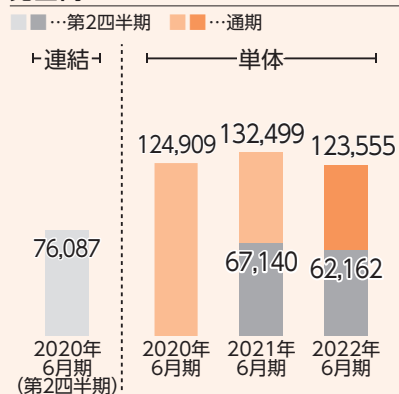
(単位:百万円)

	2021年6月期 2020.6.21~2021.6.20	2022年6月期 2021.6.21~2022.6.20
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,412	7,844
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,074	1,367
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,865	△12,225
現金及び現金同等物の期末残高	45,495	42,482

■ 決算ハイライト

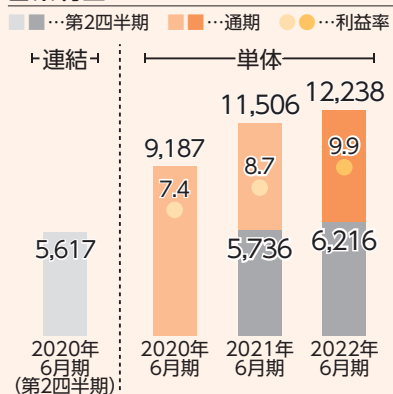
売上高

(単位:百万円)



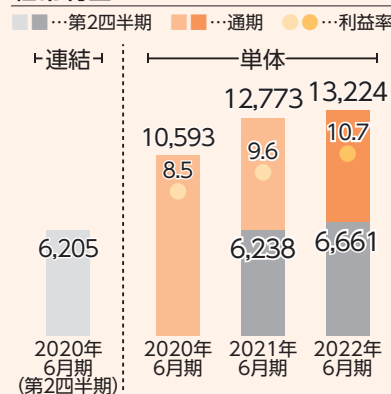
営業利益

(単位:百万円、%)

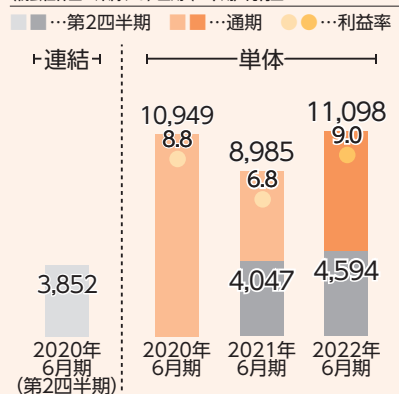


経常利益

(単位:百万円、%)

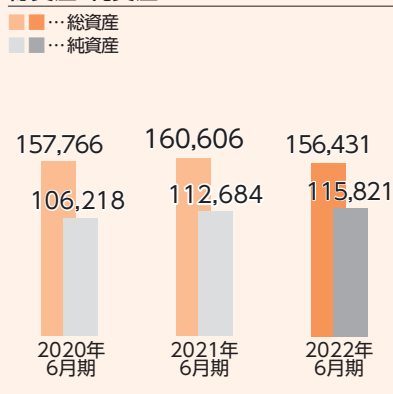


(親会社株主に帰属する) 当期 (四半期) 純利益 (単位:百万円、%)

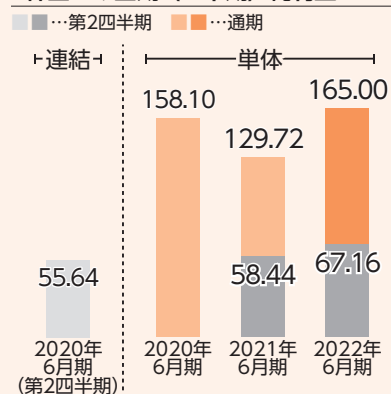


総資産/純資産

(単位:百万円)



1株当たり当期 (四半期) 純利益 (単位:円)



■ 商品部門別売上高

() 内は売上高構成比

1,235億55百万円(単体)

商品部門	売上高	構成比
「住まい」に関する分野		
資材・プロ用品	224億 2百万円	(18.1%)
インテリア・リビング ※1,2	172億94百万円	(14.0%)
ガーデン・ファーム	171億77百万円	(13.9%)
リフォーム	143億39百万円	(11.6%)
「生活」に関する分野		
デイリー・日用品	363億47百万円	(29.4%)
ペット・レジャー	149億55百万円	(12.1%)
その他 ※3	10億38百万円	(0.9%)

※1 従来の「生活」に関する分野のアート・クラフト、ホームセンター周辺のうち、宝くじ以外の商品をインテリア・リビングに吸収いたしました。

※2 従来の「生活」に関する分野のデイリー・日用品のうち、文具・オフィス用品をインテリア・リビングに移動いたしました。

※3 従来の「生活」に関する分野のアート・クラフト、ホームセンター周辺のうち、宝くじをその他に移動いたしました。



Corporate Data

(2022年6月20日現在、別途記載のない限り)

会社情報

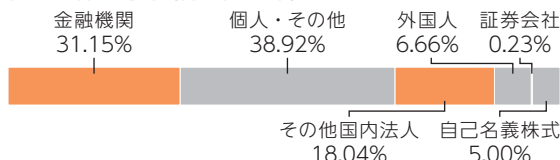
会社概要

商号	株式会社ジョイフル本田
本社	茨城県土浦市富士崎一丁目16番2号
設立	1975年12月15日
資本金	120億円
従業員数	4,552名(うち正社員1,943名)

株式状況

発行可能株式総数	400,000,000株
発行済株式総数	70,010,871株
株主数	25,712名

所有者別株式分布(株式数比率)



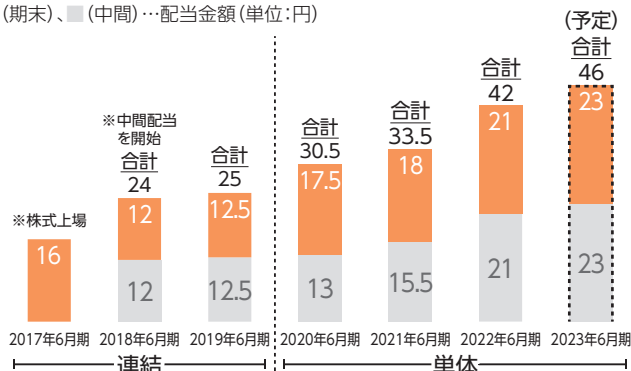
期末配当の実施と次年度の配当金額について

当社は、DOE(株主資本配当率)2%を目安に、安定的かつ継続的な利益還元の見直し・向上に努めてまいりました。

(2023年6月期の中間配当より配当方針を変更)

当事業年度の剰余金の期末配当につきましては、上記の方針に基づき、業績、現在の財務状況等を勘案し、1株当たり21円00銭としております。これにより年間配当は、中間配当21円と合わせて、1株当たり42円00銭となります。次年度の配当につきましては、配当方針に基づき、業績の見直し等を勘案し、中間配当を1株当たり23円00銭、期末配当を1株当たり23円00銭とし、年間配当は、1株当たり46円00銭を予定しております。

■(期末)、■(中間)…配当金額(単位:円)



*株式分割(2018年6月21日効力発生)分割調整後の株式数ベースで記載

株主メモ

事業年度	毎年6月21日から翌年6月20日まで
基準日	定時株主総会 毎年6月20日 期末配当 毎年6月20日 中間配当 毎年12月20日
定時株主総会	毎年9月開催
1単元の株式数	100株
株主名簿管理人(特別口座の口座管理機関)	東京都千代田区丸の内1-3-3 みずほ信託銀行株式会社
同連絡先・郵送先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-288-324(平日9:00~17:00)
公告方法	電子公告により当社ホームページ https://www.joyfulhonda.com/ に掲載いたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所	東京証券取引所(プライム市場)

JOYFUL HONDA

茨城県土浦市富士崎一丁目16番2号
<https://www.joyfulhonda.com/>

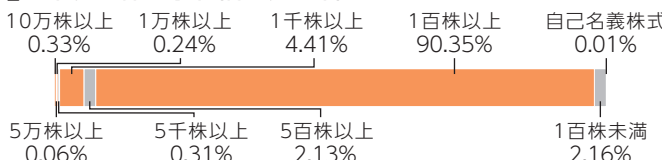


取締役及び監査役

(2022年9月16日現在、株主総会終結時点)

代表取締役社長 CEO	細谷 武俊	常勤監査役(社外監査役)	岡田 周悟
取締役 専務執行役員 COO兼リフォーム事業部長	平山 育夫	監査役(社外監査役)	広瀬 史乃
取締役 顧問	本田 理	監査役(社外監査役)	小田切弓子
取締役(社外取締役)	釘崎 広光		
取締役(社外取締役)	白河 桃子		
取締役(社外取締役)	戸倉 圭太		

所有数別株式分布(株主数比率)



株主優待制度のご案内

- 対象となる株主様** 毎年6月20日現在の株主名簿に記載された当社株式1単元(100株)以上を保有されている株主様を対象といたします。
- 株主優待の内容** 保有株式数に応じて、下記記載の各コースのいずれかを選択いただけます。

保有株式数	優待内容			
	Aコース	Bコース	Cコース【新設】	Dコース【新設】
	当社商品券	茨城県産米	茨城県特産品 カタログギフト	社会貢献
100株以上 400株未満	2,000円分 (500円券×4枚)	2kg	2,000円相当	2,000円分の寄付
400株以上 2,000株未満	4,000円分 (500円券×8枚)	5kg	4,000円相当	4,000円分の寄付
2,000株以上 4,000株未満	8,000円分 (500円券×16枚)	10kg	8,000円相当	8,000円分の寄付
4,000株以上	16,000円分 (500円券×32枚)	20kg	16,000円相当	16,000円分の寄付

上記に加えて「株主優待不要」の選択肢を設定させていただきます。株主様ご優待制度ご案内(お申込み手順・ハガキ)の発送は9月中旬となります。

詳細につきましては、当社ホームページ(下記のURL)にてご確認くださいませようお願いいたします。

<https://www.joyfulhonda.info/category/incentives/>

株式に関する手続きについて

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き・ご照会の内容	お問い合わせ先
単元未満株式の買取請求	口座を開設されている証券会社
届出住所・姓名等の変更	
配当金の受領方法の指定	
郵便物等の発送・返戻	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-288-324
支払期日経過後の配当金	
株式事務に関する一般的なご質問	

●特別口座に登録されている株主様

お手続き・ご照会の内容	お問い合わせ先
単元未満株式の買取請求	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-288-324
届出住所・姓名等の変更	
配当金の受領方法の指定	
証券会社の口座への振替申請	
郵便物等の発送・返戻	
支払期日経過後の配当金	
株式事務に関する一般的なご質問	